

ダムの調査・検討について (5ダム共通)

平成16年12月1日
近畿地方整備局

基本的な考え方

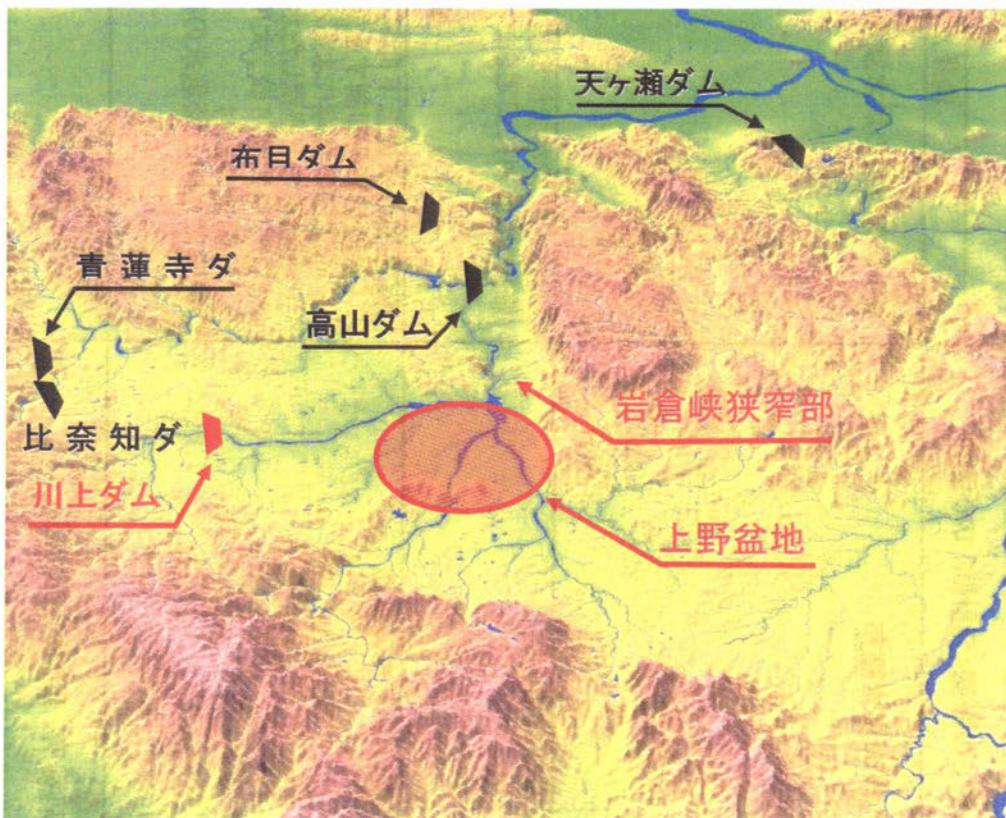
□ダム計画の方針、環境への影響についての基本的考え方

- 「治水、利水面からダムの効用は大きい。しかし水没を伴い、河川環境を大きく改変することも事実である。他に経済的にも実行可能で有効な方法がない場合において、ダム建設に伴う社会環境、自然環境への影響について、その軽減策も含め、他の河川事業にもまして、より慎重に検討した上で、妥当と判断される場合に実施する」

□治水の基本的考え方

- 「破堤による被害の回避・軽減を流域全体の目標として、そのための施策を最優先で取り組む」
- 「狭窄部上流の浸水被害に対しては、下流堤防の破堤危険性を増大させるような狭窄部の開削は当面できないことから、既往最大規模の洪水を対象に狭窄部上流における対策を検討する」
- 特に、床上浸水被害の解消・軽減を図る
- 破堤による被害の回避・軽減のための具体的な対策としては、「1) 自分で守る（情報伝達、避難体制整備）、2) みんなで守る（水防活動、河川管理施設運用）、3) 地域で守る（街づくり、地域整備）、4) 堤防強化対策を実施する」





淀川水系5ダムのこれまでのこれまでの計画と基礎案での記述

丹生ダムについて

これまでの計画(元計画)での目的	基礎案での記述	
	効果がある事項	調査検討の項目
○治水 姉川・高時川の洪水調節	○治水 姉川・高時川の洪水調節	1)代替案に関して、さらに詳細な検討を行う。 2)琵琶湖の水位低下抑制のための丹生ダムからの補給による効果と、その自然環境に及ぼす影響について、さらに詳細な調査検討を行う。 3)貯水池規模の見直し並びに貯水池運用の変更に伴う貯水池周辺やダム下流に与える影響をはじめ、環境等の諸調査を行う。 4)土砂移動の連続性を確保する方策の検討を行う。 5)利水について、水需要の精査確認を行う。
○流水の正常な機能の維持 姉川・高時川	○流水の正常な機能の維持(河川環境の保全・再生) 姉川・高時川に安定した流量を確保し瀬切れを解消	瀬切れ解消
○異常渇水時の緊急水の補給	○琵琶湖の水位低下抑制 【水位低下を抑制する対策案】 ①瀬田川洗堰による水位操作 ②関係者と連携した水需要の抑制 ③淀川大堰下流、大川(旧淀川)、神崎川の維持流量の検討 ○異常渇水時の緊急水の補給	・琵琶湖の人工的水位変動が、琵琶湖の環境変化の一つの要因となっている。このため琵琶湖の水位を水利用との調和を図りつつ、できるだけ保持することが求められている。 ・近年頻発している渇水に対する安全度の確保について留意する。
○利水(水道) 大阪府、京都府、阪神水道企業団	○利水(水道)	水需要について精査確認を行う。

大戸川ダムについて

これまでの計画(元計画)での目的	基礎案での記述	
	効果がある事項	調査検討の項目
○治水 淀川、宇治川、大戸川の洪水調節	○治水 ・大戸川の洪水調節 ・保津峡上流亀岡地区の浸水被害の軽減 ・宇治川、淀川の洪水調節	1)代替案に関して、さらに詳細な検討を行う。 2)琵琶湖の水位低下抑制のための大戸川ダムからの放流による効果と、その自然環境に及ぼす影響について、さらに詳細な調査・検討を行う。 3)日吉ダムの利水容量の振替についての検討を行う。 4)貯水池規模の見直し並びに貯水池運用の変更に伴う貯水池周辺やダム下流に与える影響をはじめ、環境等の諸調査を行う。 5)土砂移動の連続性を確保する方策の検討を行う。 6)利水について、水需要の精査確認を行う。
○流水の正常な機能の維持 大戸川	○流水の正常な機能の維持 大戸川	
	○琵琶湖の水位低下抑制 【水位低下を抑制する対策案】 ①瀬田川洗堰による水位操作 ②関係者と連携した水需要の抑制 ③淀川大堰下流、大川(旧淀川)、神崎川の維持流量の検討 ○異常渇水時の緊急水の補給	・琵琶湖の人工的水位変動が、琵琶湖の環境変化の一つの要因となっている。このため琵琶湖の水位を水利用との調和を図りつつ、できるだけ保持することが求められている。 ・近年頻発している渇水に対する安全度の確保について留意する。
○利水(水道) 大阪府、京都府、大津市	○利水(水道)	水需要について精査確認を行う。
○発電 関西電力	○発電 関西電力	

天ヶ瀬ダム再開発について

これまでの計画(元計画)での目的	基礎案での記述	
	効果がある事項	調査検討の項目
○治水 ・淀川、宇治川の洪水調節 ・琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減	○治水 ・琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減 ・宇治川、淀川の洪水調節	1)琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減のため、「水害に強い地域づくり協議会(仮称)」を設置し、土地利用誘導等の諸施策について、検討する。 2)天ヶ瀬ダム放流能力増大方策として既存施設を活用した放流方法の検討を行う。 3)放流方法の変更に伴う環境への影響についての調査・検討を行う。 4)貯水池運用の変更に伴う環境等の諸調査を行う。 5)天ヶ瀬ダム再開発を含む瀬田川の流下能力増強による、琵琶湖における生物の生息・生育環境を保全・再生するための琵琶湖の水位操作について、検討を行う。 6)土砂移動の連続性を確保する方策の検討を行う。 7)利水について、水需要の精査確認を行う。
○利水(水道) 京都府	○利水(水道)	水需要について精査確認を行う。
○発電 関西電力	○発電 関西電力	
	○琵琶湖の環境の改善	琵琶湖における生物の生息・生育環境を保全・再生するための琵琶湖の水位操作について、検討を行う。

川上ダムについて

これまでの計画(元計画)での目的	基礎案での記述	
	効果がある事項	調査検討の項目
○治水 淀川、木津川等の洪水調節	○治水 ・岩倉峡上流上野地区の洪水調節 ・木津川、淀川等の洪水調節	1)代替案に関して、さらに詳細な検討を行う。 2)貯水池規模の見直し並びに貯水池運用の変更に伴う貯水池周辺やダム下流に与える影響をはじめ、環境等の諸調査を行う。 3)土砂移動の連続性を確保する方策の検討を行う。 4)利水について、水需要の精査確認を行う。
○流水の正常な機能の維持 淀川、木津川等	○流水の正常な機能の維持 淀川、木津川等	
○利水(水道) 三重県、奈良県、西宮市	○利水(水道)	水需要について精査確認を行う。
○発電 三重県	○発電 三重県	

余野川ダム(猪名川総合開発)について

これまでの計画(元計画)での目的	基礎案での記述	
	効果がある事項	調査検討の項目
○治水 神崎川、猪名川等の洪水調節	○治水 ・猪名川等の洪水調節 ・銀橋狭窄部上流多田地区の浸水被害の軽減 ・神崎川等の洪水調節	1)代替案に関して、さらに詳細な検討を行う。 2)余野川ダムの貯水池規模の見直し並びに余野川ダム及び一庫ダムの貯水池運用の変更に伴う貯水池周辺やダム下流に与える影響をはじめ、環境等の諸調査を行う。 3)土砂移動の連続性を確保する方策の検討を行う。 4)利水について、水需要の精査確認を行う。
○流水の正常な機能の維持 余野川	○流水の正常な機能の維持 余野川	
○利水(水道) 箕面市、阪神水道企業団	○利水(水道)	水需要について精査確認を行う。